

# 会社・株式情報

## 会社概要 (2011年9月30日現在)

商号	株式会社ぐるなび
英文社名	Gurunavi, Inc.
設立	1989年10月2日(会社設立) 2000年2月29日(株式会社ぐるなび発足)
本社	東京都千代田区有楽町一丁目2番2号 東宝日比谷ビル
資本金	2,334百万円
事業内容	パソコン・携帯電話などによる飲食店のインターネット 検索サービスその他関連する事業
営業所	北海道・仙台・埼玉・千葉・横浜・名古屋 京都・大阪・神戸・広島・福岡・沖縄
関連会社	株式会社ぐるなびプロモーションコミュニティ、ぐるなび上海社 株式会社ぐるなび総研、株式会社ぐるなびサポートアソシエ

## 株式の状況 (2011年9月30日現在)

●発行可能株式総数	92,000,000 株
●発行済株式総数	25,984,000 株
●株主数	14,811 名
●大株主	

株主名	持株数	議決権比率
滝 久雄	9,101,500 株	37.30 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	703,700 株	2.88 %
公益財団法人日本交通文化協会	578,900 株	2.37 %
菊池 俊彦	525,500 株	2.15 %
資産管理サービス信託銀行株式会社(年金信託口)	492,600 株	2.02 %
小田急電鉄株式会社	459,300 株	1.88 %
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 京浜急行電鉄口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	451,300 株	1.85 %
滝 裕子	423,500 株	1.74 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託東京急行電鉄口)	351,300 株	1.44 %
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	342,600 株	1.40 %

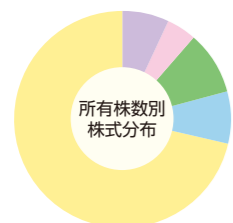
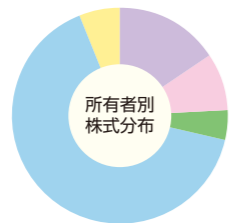
※当社は自己株式(1,585,400株)を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

### ●株式分割、単元株制度の採用について

2011年4月1日を効力発生日として1株を100株とする株式分割を実施し、あわせて100株を1単元とする単元株制度を採用しております。なお、本株式の分割及び単元株制度の採用に伴う投資単位の実質的な変更はございません。

## 株式分布 (2011年9月30日現在)

■ 金融機関・証券会社	15.69 %
■ その他法人	8.66 %
■ 外国人法人等	4.33 %
■ 個人・その他	65.22 %
■ 自己名義株式	6.10 %



■ 100株以上	7.01 %
■ 500株以上	4.63 %
■ 1,000株以上	9.27 %
■ 5,000株以上	7.94 %
■ 50,000株以上	71.15 %

## 株主優待のご案内

**対象株主** 毎年3月31日現在の株主名簿に記載  
または記録された株主様を対象とさせていただきます。

※3年以上継続所有の確認は、毎年3月31日及び  
9月30日の株主名簿に同一株主番号で、連続7回  
以上記載または記録された株主様といたします。

**内容** 当社指定取扱店でのご飲食またはお食事を伴う  
ご宿泊代金より2割引をさせていただきます。  
※ただし、割引額は優待券1枚につき1万円を上限とさせていただきます。  
優待券の詳しいご利用方法及び指定取扱店一覧につきましては  
優待券のご送付時にお知らせいたします。

所有株式数	優待券贈呈数	
	3年未満所有の方	3年以上継続所有の方
100株以上 500株未満	1枚	2枚
500株以上 1,000株未満	2枚	4枚
1,000株以上	4枚	8枚

**優待券の送付時期** 6月に開催される当社定時株主総会終了後に送付いたします。

## 当社ホームページのご紹介

ホームページの「投資家情報」では、決算情報やIR資料、最新のニュースリリースなどを掲載しています。

URL <http://www.gnavi.co.jp/company/>

## 株主メモ

<b>事業年度</b>	4月1日から翌年3月31日まで
<b>定時株主総会</b>	毎年6月
<b>基準日</b>	定時株主総会の議決権:3月31日 期末配当:3月31日 中間配当を行う場合:9月30日

**株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関** 三菱UFJ 信託銀行株式会社

**同連絡先** 〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL 0120-232-711(通話料無料)  
URL <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>  
**上場証券取引所** 東京証券取引所市場第一部(証券コード2440)  
**株式の売買単位** 100株  
**公告方法** 電子公告  
URL <http://www.gnavi.co.jp/company/ir/koukoku/>  
(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承っておりますので、ご不明な点は口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

(将来情報に関する注記)

本報告書に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、将来の計画数値、施策などに関する記載については、不確定な要素を含んだものであることをご理解ください。

# Gurunavi IR Report 2012

第23期 中間期  
2011.4.1 - 2011.9.30

株式会社 **ぐるなび**

証券コード:2440



## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間において、当社サービスの対象である外食産業は、3月11日に発生した東日本大震災による消費者の自粛傾向の影響により厳しい状況が続きました。当社においても有料加盟店舗数が一時的に減少する等の影響が生じ、売上高は11,332百万円(前年同期比4.7%減)、営業利益は1,347百万円(前年同期比22.0%減)、経常利益は1,368百万円(前年同期比21.7%減)、四半期純利益は792百万円(前年同期比13.3%減)となりました。

一方、このような状況だからこそ、飲食店から当社に対し寄せられている期待も大きく、当社としては、これまで以上に「ぐるなび」の販促メディアとしての価値向上を図り、集客・販促支援を実施していくとともに、飲食店に対する情報発信力を強化し、外食産業全体を盛り上げていく所存です。

また、当社は現在、「第二創業期」と位置付け、中長期的な成長に向けた施策に全社一丸となり取り組んでおります。従来行ってきた飲食店のオフィシャルサイト運用による販促に加え、新たに「ぐるなびe-DM<sup>(\*)</sup>」等のターゲットマーケティングによる販促を強化しています。また、食材情報分野への取り組み、食に特化したECサイトの強化等、新しい事業領域に向けたさまざまな施策も積極的に展開しております。

株主の皆様には引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(\*)eメールのダイレクトメール

## 事業内容

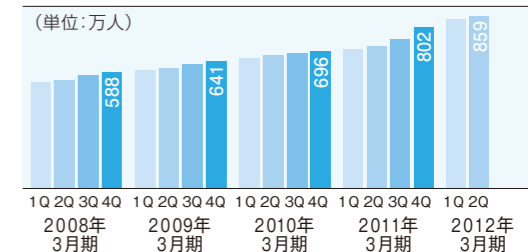
当社は1996年の創業以来「飲食店のサポーター」という立場で、飲食店情報検索サイト「ぐるなび」を運営し、飲食店・ユーザー双方にとって欠かせない存在として成長してまいりました。

「ぐるなび」は、月間ユニークユーザー数2,300万人、登録会員数859万人、月間アクセス数8.6億ページビューのメディアパワーを持ち、飲食店のオフィシャルな情報を発信するプラットフォームとしてユーザーに支持されています。

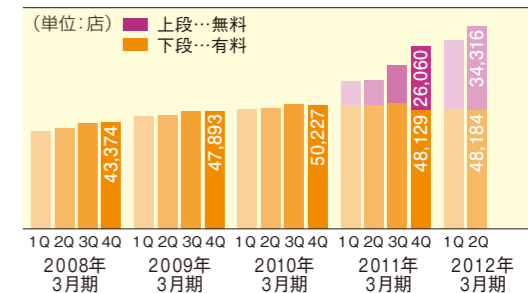
一方、「飲食店のサポーター」として、加盟飲食店との絆を支えているのが、コールセンターやぐるなび大学・巡回スタッフを含めた1,000人の営業体制です。飲食店の集客・販促を多面的に支援しています。

2012年3月期は、このオンラインのプラットフォームと、1,000人の営業体制という2つの当社オリジナルインフラを活かし、「地産他消プロジェクト」を本格化させるほか、クーポン認証等を実現する「ぐるなび(New)タッチ」、これまで以上の高い効果が期待される「ぐるなびe-DM」等、数々の施策を推進しております。

## ぐるなび会員数の推移



## 総加盟店舗数の推移



## 贈って喜ばれる「ぐるなびギフトカード」全国共通お食事券の販売を開始

ぐるなびでは、全国の指定飲食店で使える「ぐるなびギフトカード」全国共通お食事券の販売を開始しました。

従来のギフトカードとは違い、大規模に展開するチェーン店だけでなく、多くの個人経営の飲食店でも利用できる初めての全国共通お食事券です。町の人気店や老舗の有名店など全国のさまざまな個人経営店をカバーし、外食シーンを今以上に活性化すると同時に、日本の食文化を大切に守り育てたいという願いが込められています。ぐるなびでは今後このような理念のもと、本格的にギフトカード事業を展開していきます。

このステッカーがある店舗で利用可能!!



- 額面は500円、1,000円、5,000円、10,000円の4種類。日常使いからフォーマル用途まで、さまざまなシーンでの利用に対応します。
- デザインされた絵柄は、銅版画家・山本容子先生によるものです。洗練されたアートで、贈る人の気持ちを伝え、外食への期待をふくらませるギフトカードが実現しました。

### ココがポイント

- ポイント1 **チェーン店だけでなく全国の個人経営店でも利用できる初めてのギフトカード**
- ポイント2 **外食シーンを活性化し、日本の食文化を守り育てるための一助に**
- ポイント3 **全国約4,000店舗で利用可能、2015年3月までに50,000店舗を目指す**

## あの店で、あのシェフに教わる 会話もおいしい料理教室

ぐるなびでは、シェフが直接料理を教えてくれるお店を探せます。実演を目の前で見て、おいしくなるコツを教わった後は試食でその味を確認。気軽にプロの味を学べる新しいレストランの楽しみ方です。



例えば・・・

### 1. お店の味を習う

お気に入りのお店の味をシェフが分かりやすくレクチャー。マスターして家庭でもおいしく再現できたときは感動もの!!

**体験者の声** 1人で参加するのは緊張するかと思ったけれど、行ってみたら楽しくてすぐに緊張も解けました。



### 2. プロの技を学ぶ

プロならではの「裏ワザ」「小ワザ」がいっぱい!旬の素材を一層おいしくするコツを教えてください。

**体験者の声** あの「コツ」で、こんなにおいしくなるなんて!レッスン後の食事ですぐに確認できるのが良かったです。



### 3. シェフと親しくなる

楽しいコミュニケーションでシェフともっと仲良しに。レストランでの楽しいおつきあいが広がります。

**体験者の声** シェフとお話できる機会なんて今までなかった!分かりやすく、楽しく教えてくれました。



予約方法 株主の皆様もぜひご参加ください。

- STEP 1 **探す** 場所、開催日、ジャンル、自分の好みに合わせてレッスンを探しましょう。
- STEP 2 **申込** 参加したいレッスンが見ついたらお店に電話またはメールでお申し込みください。
- STEP 3 **GO!** あとは当日お店へ行くだけ。時間・場所・料金・持ち物の確認を忘れずに!

URL: <http://cooking.gnavi.co.jp/>

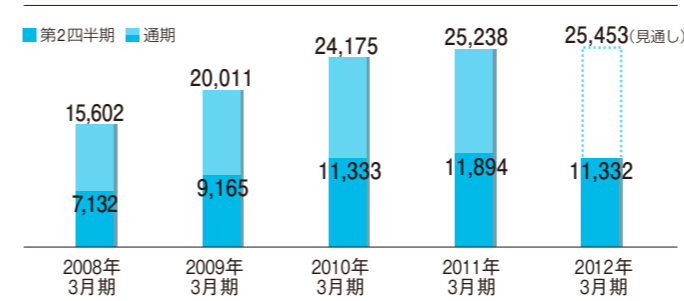
または

詳細は当社ホームページをご覧ください。

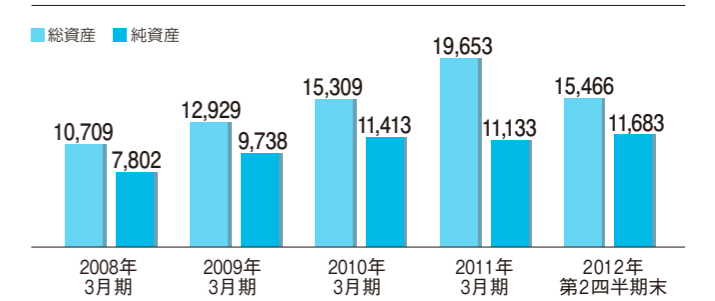
ぐるなびIR

検索

### 売上高の推移



### 総資産・純資産の推移



### 連結貸借対照表(要旨)

	前期末 (2011.3.31)	当第2四半期末 (2011.9.30)	増減額	前期末 (2011.3.31)	当第2四半期末 (2011.9.30)	増減額	
流動資産合計	15,076	11,045	△4,031	流動負債合計	8,133	3,435	△4,698
現金及び預金	10,398	6,626	△3,772	支払手形及び買掛金	127	97	△29
受取手形及び売掛金	3,520	3,123	△397	短期借入金	4,500	-	△4,500
仕掛品	10	51	41	未払法人税等	519	598	79
未収入金	933	935	2	賞与引当金	481	453	△28
その他	705	731	26	事務所移転費用引当金	72	-	△72
貸倒引当金	△492	△423	69	未払金	1,739	1,569	△170
固定資産合計	4,576	4,420	△156	その他	693	716	23
有形固定資産	1,109	1,174	65	固定負債合計	385	346	△39
無形固定資産	2,142	2,071	△71	負債合計	8,519	3,782	△4,736
投資その他の資産	1,324	1,174	△149	純資産合計	11,133	11,683	550
資産合計	19,653	15,466	△4,186	負債純資産合計	19,653	15,466	△4,186

### 連結損益計算書(要旨)

	前第2四半期 (2010.4.1~2010.9.30)	当第2四半期 (2011.4.1~2011.9.30)	増減率
売上高	11,894	11,332	△4.7%
売上原価	2,294	2,365	3.1%
売上総利益	9,600	8,967	△6.6%
販売費及び一般管理費	7,872	7,619	△3.2%
営業利益	1,728	1,347	△22.0%
経常利益	1,746	1,368	△21.7%
特別損失	196	2	△98.8%
税金等調整前四半期純利益	1,549	1,365	△11.9%
四半期純利益	913	792	△13.3%

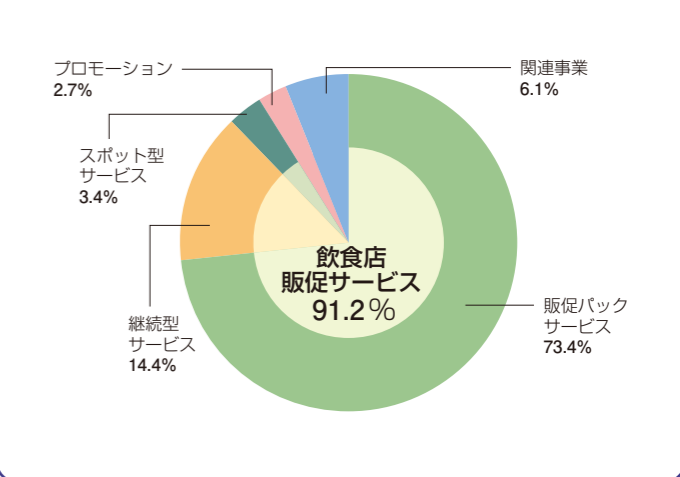
### 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

	前第2四半期 (2010.4.1~2010.9.30)	当第2四半期 (2011.4.1~2011.9.30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,262	1,947 ①
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,268	△927 ②
財務活動によるキャッシュ・フロー	△344	△4,793 ③
現金及び現金同等物の増減額	643	△3,772
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,125	6,626

### キャッシュ・フローの主な内訳

	(単位:百万円)
① 減価償却費	821
① 売上債権の減少額	397
② ソフトウェアの取得による支出	△735
② 有形固定資産の取得による支出	△296
③ 短期借入金の返済による支出	△4,500
③ 配当金の支払額	△242

### 売上高構成比 (2012年3月期 第2四半期)



### ★当第2四半期連結累計期間のポイント

東日本大震災の影響により加盟店舗数が減少し、売上高は11,332百万円(前年同期比4.7%減)となりました。また、中長期的な成長に向けた利用者拡大に関する戦略経費437百万円の計上等により、営業利益は1,347百万円(前年同期比22.0%減)となりました。震災後公表しました業績計画に対しては、順調に進捗しており、営業利益において計画比16.6%増となっております。

### ★配当について

中間配当金は、当初予定どおり1株当たり10円とさせていただきます。期末配当金は1株当たり10円を予定しております。